

第13回 在宅あるある会


在宅医療グループ 診療運営専業

2026. 2.17(火)
18:30 ~ 20:10

テーマ 在宅医療における
関係職種を理解する


講演 在宅歯科医療における 歯科医師の機能と役割

～多職種連携の中で、
歯科は何を担うのか～



苫小牧歯科医師会
地域医療担当理事
安保直樹 さん 実践報告

苫小牧における
訪問歯科診療の現状
沖歯科医院
沖 佑希哉 さん



講演 「食べる」を支える

人生の彩りを守る



早期発見 適切な介入 多職種見守り
「最後まで食べる」偶然じゃない!!

認知症ある方... 普通のケア さまざまな障害ある方...
初めの義歯... 慣れるかな... マメに訪問 差し歯取れた! 義歯が合わない!

在宅や施設に訪問診療
しかし... 市内の訪問診療医院 数件/約70件
医療資源... 経済的問題... 「高齢者の口の問題」が加速している!
誤嚥性肺炎... フレイル... 栄養...

お口を管理することは 生きる力を支えること!!



機能訓練
口腔ケア
形ある食事の再開
「何かちがう」気づき
義歯の調整
笑顔が増える

歯科医・衛生士も支援チームに加入

オーラルフレイル

「痛み伴わず...」「気づかぬうち...」
オーラルフレイルは徐々に進む!

どこも痛くない! 無痛ゾーンで起きる機能低下が危険!

何だかお口の調子が悪い... 引きこもり...
外出キャンセル... 人前に出たくない...

早期介入! 軽微で済む食形態そのまま
「口腔機能低下症」
事後対応! 大掛かりな直し長期リハビリ 食形態低下 介護や医療を費処理

在宅歯科診療が
できることは...
お口の向こう側の生活に着目
他職種と技術知識共有

「役割の整理」で連携は楽になる!

なんとなく... あいまいな表現... ただ仲が良い? 個人の善悪?
個人ベースから システムベースへ
役割の言語化!
「システム」としての連携
具体的に客観的

歯科への相談
タイミング
逃さず

- ☑ 「変化」見逃さない
- ☑ 「停滞」放置しない
- ☑ 「チェックリスト」活用しよう

歯科への相談チェックリスト



- ① いつから?
- ② どんな時?
- ③ 何に困ってる?

情報共有は...
量より質で

自分たちの持ち場を守る
職種ごと情報を重ねる

生活の入口の「お口」を連携で守ろう!

隙間のない重なりが「防衛ライン」

入口を塞がせない!
汚させない!
表えさせない!

事前質問より

Q: 正しい義歯の装着で食事意欲どれだけ上がる?

A: 義歯だけでは上がらない!

正しく装着
噛める喜び



そして機能回復
自尊心
食べる力 UP!!

Q: 苫小牧歯科医師会として出来る在宅歯科診療は?

A: 在宅歯科の裾野をふけてほしい!



実践報告

2
2名体制で訪問

訪問のきっかけ
天の入れ歯合わせなくたって...
入れ歯合わせなくたって...
2名体制で訪問

診療のハードル
拒否 水を吐き出さない
指示通らない
ヘッドレストなし
体幹保持が難しい
家族や施設スタッフの協力不可欠

義歯の作成難波
型取り、お口合わせ確認できない...
完成して受け入れられない...
だからこそ早期介入!!
指示 入355
座位 体幹 4355

口腔ケア中心の診療体制
部分義歯で残歯がある患者増えた
食渣溜まる
気づきづらい!

歯ブラシの指導で口腔内は大きく変わる!
Drと衛生士役割分担し訪問
観察
観察
キレをKEEP
ブラッシング
ブラッシング

地域の医療体制としてできること
一番近くの専門職が
POWER!!!
歯科の力を引き出す!!

入れ歯イヤがる...
食事量減った...
口の乾いては...

気になる変化は歯科へ相談!

質疑応答、感想

上流にある様々な問題から
 取り組む重要性...
 訪問診療のシステムづくりも
 協力したい!
 オーラルフレイルへの理解も
 広まってほしい

医師より 医師より
 機材の量、独居、
 本人のメンタル...
 いつでもどこでも訪問は
 難しいそう...

Q: 訪問歯科診療のニーズどれくらい?
 相談する先 分からないのでは...

A: 提供できる
 歯医者がいなくて
 あきらめる
 ケース...
 子納の
 枠がない...
 1人でも
 多くのDr.に
 在宅経馬
 してほしい!
 さまざま
 存在を
 知らない
 ケース...

Q: 訪問診療医
 口腔内いつも気になっている...
 年1回の歯科検診は可能?

A: 可能です!
 キヤパがあるので希望通りに
 いかないかも...
 医科 連携
 歯科 しましょう!

Q: 市内の内科医
 通院できる方を紹介する場合
 観察のポイントは?

A: 外来可能なら外来診療を。
 体重の減少... ムセ...
 食事量低下...
 ご相談下さい!

Q: 多くの施設への対応
 広く対応するには?

A: 全員の診察は難しい。
 新規見入居者や、スクリー
 ニングで患者選定。
 限られた人数で
 回している状況...

「負担」の中にも
 「喜び」「やりがい」見出せる...
 訪問歯科・開業医も同じ!
 診療側と相談者の
 両者がかみ合う事が大切。
 依頼してもいいのかな...
 苦小牧市でも
 訪問歯科診療が
 増える事
 活躍できる事を
 願っています。

